



あびこ  
ぶんかざい  
まつぶ  
MAP

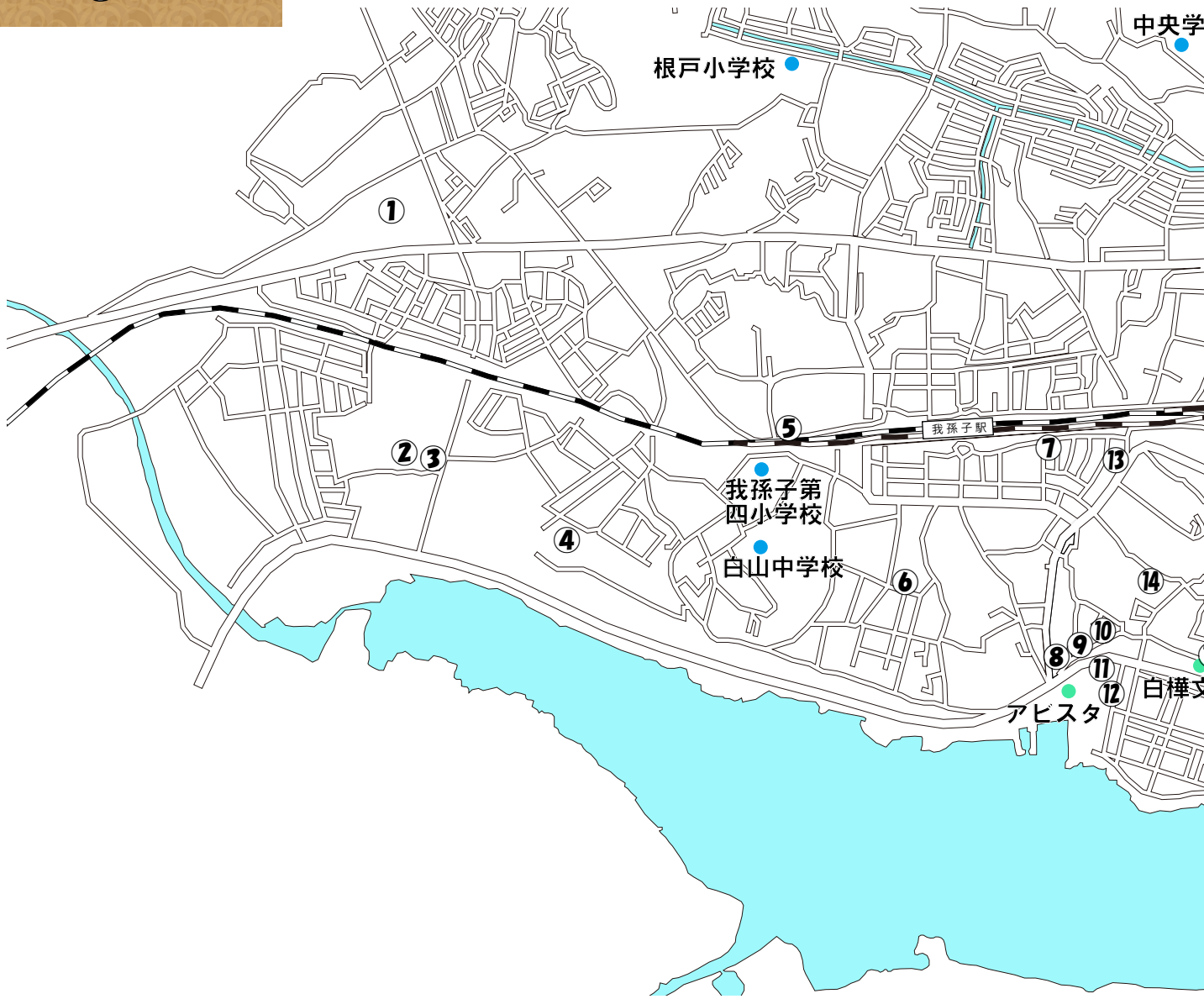
我孫子

文化財

M  
A  
P

まつぶ





## ① 妙蓮寺 (陶製仁王像)

江戸末期の名工 2 代目仁阿弥道八による作。像高は阿行像 30.5cm。吽形像 31.0cm です。両像とも背面の裾に「道八」の笺書銘があります。



## ② 金塚古墳

金塚古墳は 5 世紀後半に築造された円墳です。出土した短甲・石枕・立花・埴輪の出土遺物が県指定文化財に指定されています。



## ③ 根戸城跡

南に手賀沼を望む台地の縁辺に所在する中世の山城跡です。我孫子市の西端に位置しています。



## ④ 旧武者小路実篤邸跡

武者小路実篤は、1916 (大正 5) 年 ~ 18 (大正 7) 年、元々志賀直哉が購入した土地に居を構え、志賀や柳と交流し、創作に励みました。(非公開)



## ⑨ 嘉納治五郎別荘跡

柔道の創始者、嘉納治五郎の別荘跡。嘉納は、杉村楚人冠らと手賀沼保勝会を結成して、手賀沼を活かした町おこしに尽力しました。



## ⑩ 杉村楚人冠陶板句碑

我孫子で活動した陶芸家・河村靖山の製作した大型の句碑です。1951 (昭和 26) 年 10 月 3 日の楚人冠の 7 回忌命日に建立されました。



## ⑪ バーナード・リーチ碑

イギリス人陶芸家のバーナード・リーチは、柳宗悦の薦めで⑧三樹荘に窯を構え、火事で窯が消失するまでの 3 年間、我孫子で作陶に励みました。



## ⑫ 血脇守之助碑

血脇守之助は、我孫子に生まれ、齒科医の社会的地位確立に尽力した人物で、野口英世のパトロンとしても知られます。



## ⑬ 子の神 5 号墳

子の神 5 号墳は、子の神古墳群の中央に位置する直径約 20 m の円墳です。6 世紀後半に築造されたものと考えられます。



## ⑬ 旧村川別荘

東京帝国大学で教鞭をとった村川堅固と、息子堅太郎の別荘です。写真は、我孫子宿本陣にあった離れを移築した母屋です。



## ⑮ 水神山古墳

4 世紀終わりごろの築造と考えられる全長約 69 メートルの前方後円墳で、千葉県北西部地区最大の前方後円墳です。



## ⑯ 東源寺 (榎の木)

江戸時代後期に我孫子、取手、守谷地域を中心として新四国相馬霊場を開いた光音禅師手植えの木と伝えられ、樹齢は 200 余年をえているといわれています。







⑳ 下ヶ戸貝塚

下ヶ戸貝塚は、縄文時代後晩期の遺跡で、汽水域に生息するヤマトシジミを主体とした地点貝塚が点在しています。



㉑ ヒカリモ発生地

ヒカリモは、洞窟や山陰の池などに生息する藻類で、主に春～秋の条件次第で入射光を反射して黄金色に見えることからその名がつけました。



㉒ 白泉寺 (待道講版木)

白泉寺に伝わる待道講の版木は、赤児を抱いた観音菩薩像とともに「安産待道大権現」「日本最初」「下總相馬郡發戸邑」と彫られています。



㉓ 正泉寺 (血盆経関連資料)

女人成仏血盆経出現図等の絵画3点と、血盆経縁起・紺紙金泥血盆経をはじめとする資料は、近世民間信仰を明らかにするものです。



㉔ 相馬郡衛正倉跡 (日秀西遺跡)

現在県立特別支援学校が建っている日秀西遺跡は、古代相馬郡の役所(郡衙)の一部であったと考えられています。



㉕ 将門神社

平将門が没した後、その遺臣がお堂を奉祀したのが起こりとされおり、観音寺・将門の井戸と並んで日秀地区の将門信仰を代表する場所です。



㉖ 将門の井戸

平将門が軍用に供したという言い伝えのある井戸です。地面をすり鉢状に掘り下げた「まいまい(ず)井戸」と呼ばれる形状のものです。



㉗ 観音寺

正式な名称は「慈愍山観音寺」で、平将門の守本尊と伝わる観世音像を奉じる曹洞宗のお寺です。



㉘ 布佐陣屋跡

陣屋とは、徳川幕府直轄領の代官の住居兼役所です。江戸時代末期になると、我孫子は偽水戸浪士なども横行したため、関東の支配強化の拠点として布佐台御林に陣屋が建てられました。

㉙ 浅間前神社

浅間神社は、富士信仰に基づいて木花之佐久夜毘売命をまつる神社です。神社がある丘を富士山に見立てています。現在も毎年7月1日には富士山の山開きに合わせて、お祭りが行われています。



②⑦ 中峠 (芝原) 城跡

中峠城は利根川と手賀沼に挟まれた標高 20 m ほどの湖北台地に築かれた中世の城跡です。かつてこの地が芝原村という村だったことから、別名「芝原城」ともいいます。現在は、公園として整備されています。

②⑧ 天照神社 (二十一仏武蔵石板碑)

中世死者の追善供養や自らの現世安穩後生善処を祈願して建てられた石塔婆です。



②⑨ 中里薬師堂 (薬師三尊・十二神将像)

中里薬師堂の薬師三尊および十二神将像の制作年代は、江戸時代後期と考えられます。毎年 2 月 11 日に開帳しています。



③⑩ 湖北一里塚

一里塚は、江戸の日本橋を目印として街道の側に 1 里 (約 3.927km) 毎に設置されました。市内では他に、東我孫子と布佐にも残されています。



③⑤ 萱不合神社

1897 (明治 30) 年に建てられた本殿の壁 4 面には、見事な彫刻がほどこされています。



③⑥ 西大作遺跡 (説明板)

縄文時代から中近世の複合遺跡で、発見された墨書土器から古代の我孫子に「久須波良部」と名乗る人々がいたことが明らかになりました。



③⑦ 気象台記念公園

布佐出身の気象学者岡田武松の存在と、観測に適した台地であったことから、1938 (昭和 13) 年に中央気象台出張所が建ち、1941 (昭和 16) 年に気象送信所となった後、1999 (平成 11) 年に公園となりました。



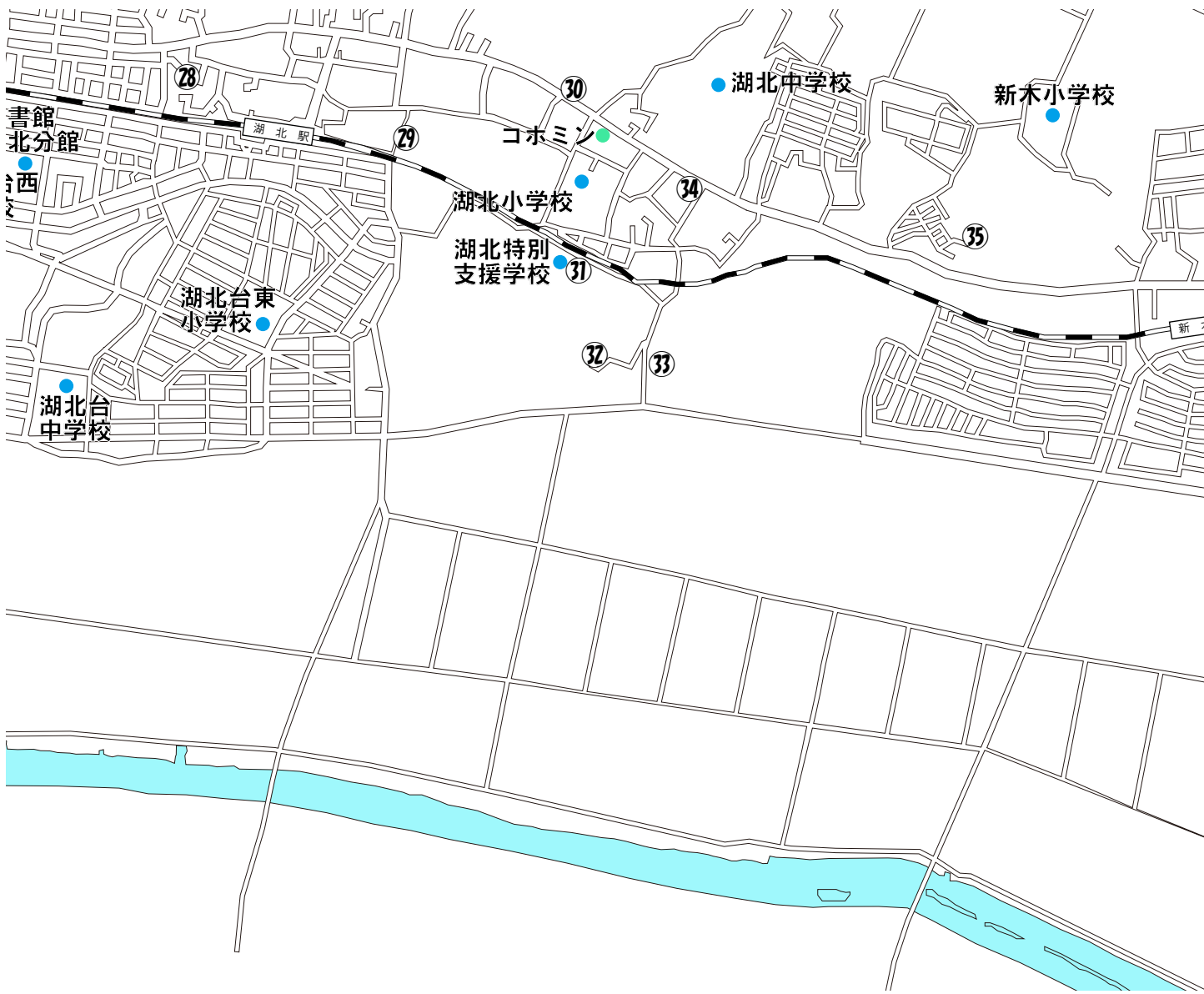
我孫子デジタルアーカイブ

「あび☆デジ」 好評公開中！

我孫子の  
歴史資料を  
大紹介！！



詳しくは HP をご覧ください ↓ →  
<https://jmapps.ne.jp/abiko/>



②⑧ 天照神社 (二十一仏武蔵石板碑)

中世死者の追善供養や自らの現世安穩後生善処を祈願して建てられた石塔姿です。



③⑥ 西大作遺跡 (説明板)

縄文時代から中近世の複合遺跡で、発見された墨書土器から古代の我孫子に「久須波良部」と名乗る人々がいたことが明らかになりました。



④④ 鮮魚街道

銚子で水揚げされた魚を江戸に届けるために、利根川を舟で上り、布佐河岸から松戸河岸まで馬で運ぶ方法が採用され、その道を鮮魚街道と呼んでいます。

②⑨ 中里薬師堂 (薬師三尊・十二神将像)

中里薬師堂の薬師三尊および十二神将像の制作年代は、江戸時代後期と考えられます。毎年2月11日に開帳しています。



③⑦ 気象台記念公園

布佐出身の気象学者岡田武松の存在と、観測に適した台地であったことから、1938 (昭和13)年に中央気象台出張所が建ち、1941 (昭和16)年に気象送信所となった後、1999 (平成11)年に公園となりました。

④⑤ 観音堂

江戸時代、馬は運輸を支えていました。布佐河岸は松戸河岸への運輸拠点であり、馬を供養するために馬頭観音がまつられていました。



③⑩ 湖北一里塚

一里塚は、江戸の日本橋を目印として街道の側に1里 (約3.927km) 毎に設置されました。市内では他に、東我孫子と布佐にも残されています。



③⑧ 布佐陣屋跡

陣屋とは、徳川幕府直轄領の代官の住居兼役所です。江戸時代末期になると、我孫子は偽水戸浪士なども横行したため、関東の支配強化の拠点として布佐台御林に陣屋が建てられました。

図書館布佐分館

図書館の布佐分館には、民俗学者・柳田國男の兄で医師の松岡鼎の提唱で設立された布佐文庫が展示されています。



③① 相馬郡衛正倉跡 (日秀西遺跡)

現在県立特別支援学校が建っている日秀西遺跡は、古代相馬郡の役所 (郡衙) の一部であったと考えられています。



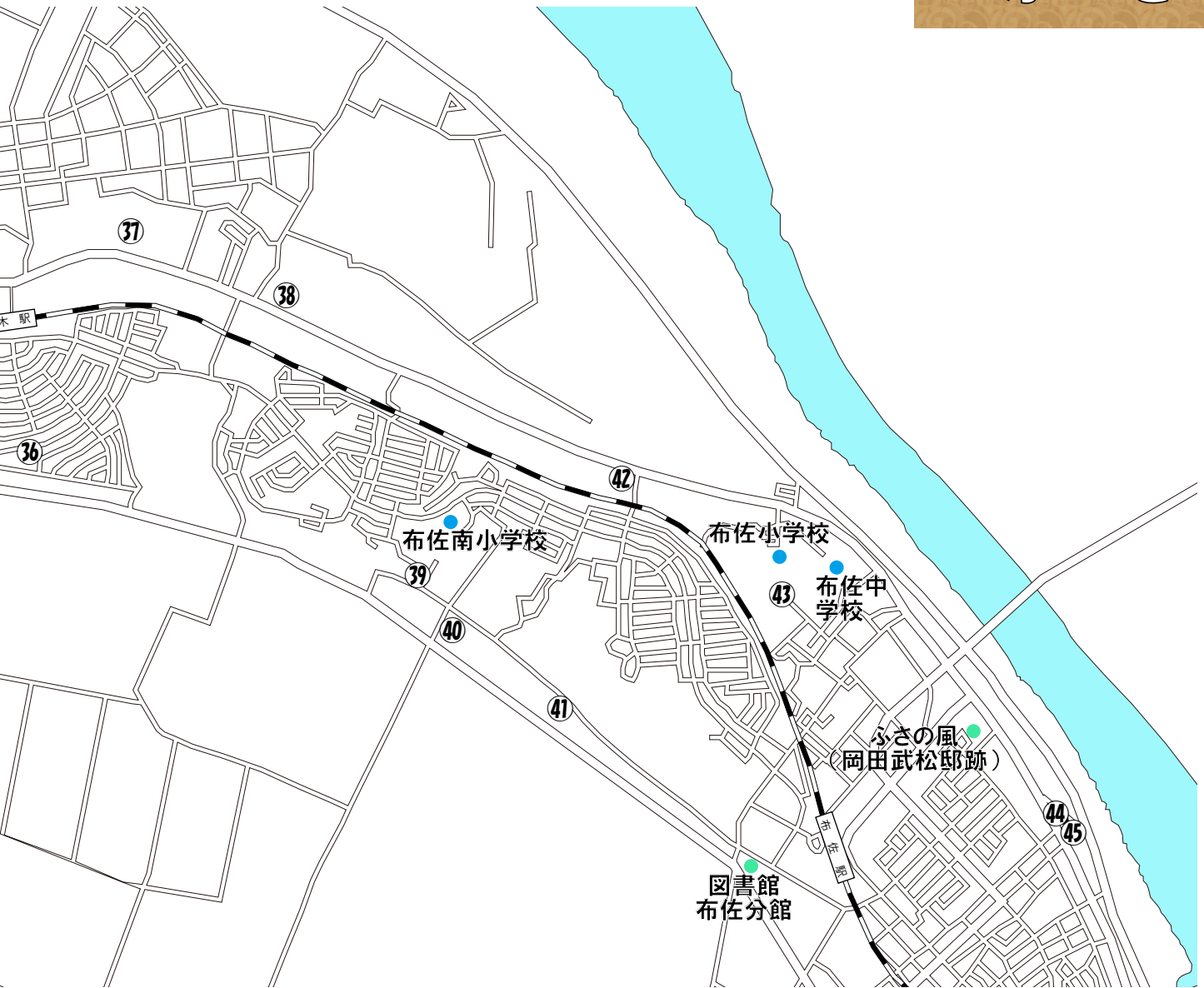
③⑨ 浅間前神社

浅間神社は、富士信仰に基づいて木花之佐久夜毘売命をまつる神社です。神社がある丘を富士山に見立てています。現在も毎年7月1日には富士山の山開きに合わせて、お祭りが行われています。

ふさの風

旧岡田武松邸の跡地に市で9館目の近隣センターとして2008 (平成20)年11月に開館しました。





③② 将門神社

平将門が没した後、その遺臣がお堂を奉祀したのが起こりとされており、観音寺・将門の井戸と並んで日秀地区の将門信仰を代表する場所です。



③③ 将門の井戸

平将門が軍用に供したという言い伝えのある井戸です。地面をすり鉢状に掘り下げた「まいまい(ず)井戸」と呼ばれる形状のものです。



③④ 観音寺

正式な名称は「慈愍山観音寺」で、平将門の守本尊と伝わる観世音像を奉じる曹洞宗のお寺です。



③⑤ 萱不合神社

1897(明治30)年に建てられた本殿の壁4面には、見事な彫刻がほどこされています。



④① 旧井上家住宅

井上家は、江戸時代中期から手賀沼干拓を行い、代々名主を務めました。敷地には江戸時代末期から昭和初期までの9棟の建造物があります。



④② 稲荷神社

江戸時代に行われた手賀沼干拓のときに五穀豊穡を祈願し、布佐下に鎮座したと考えられます。



④③ 布佐一里塚

かつて成田道中が水戸道中であった時代に建てられた一里塚が我孫子には4つありました。布佐の一里塚は現存しませんが、一里塚跡に記念碑が残っています。

④④ 竹内神社

竹内神社は布佐地区にある神社です。布佐は江戸時代利根川の舟運で栄えていました。現在も9月の例大祭は3日間開催され、我孫子市内のなかでも大きなお祭りです。神輿と5台の山車が町内を練り歩きます。

我孫子市白樺文学館基金にご協力をお願いします！！

詳しくはHPをご覧ください↓→

[https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shiseki\\_bunkazai/shirakaba/shirakaba\\_kannai/abkshirakabakikin.html](https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shiseki_bunkazai/shirakaba/shirakaba_kannai/abkshirakabakikin.html)



# 杉村楚人冠記念館 & 白樺文学館案内マップ



## ご利用案内

### 我孫子市白樺文学館

#### 開館時間

午前 9 時 30 分から  
午後 4 時 30 分まで  
(入館は午後 4 時まで)

#### 休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝祭日の場合は開館し、直後の平日が休館となります)

年末年始 (12 月 29 日から 1 月 3 日)

※展示替え、資料整理のため臨時休館する場合があります。

#### 入館料

一般 300 円  
高校生・大学生 200 円  
団体 20 人以上 2 割引  
中学生以下無料

### 我孫子市杉村楚人冠記念館

#### 開館時間

午前 9 時から  
午後 4 時 30 分まで  
(入館は午後 4 時まで)

#### 休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝祭日の場合は開館し、直後の平日が休館となります)

年末年始 (12 月 29 日から 1 月 3 日)

※展示替え、資料整理のため臨時休館する場合があります。

#### 入館料

一般 300 円  
高校生・大学生 200 円  
団体 20 人以上 2 割引  
中学生以下無料

## 白樺文学館 & 杉村楚人冠記念館

## 2 館共通年間パスポート 好評発売中!

詳しくは HP をご覧ください ↓ →

<https://www.city.abiko.chiba.jp/event/kanko/kankojoho/nikannenpass.html>

